

国立病院機構弘前病院と弘前市立病院の統合による新中核病院整備概要

項目	概要	
●整備・運営主体	国立病院機構	
●運営開始時期	平成34年早期の運営開始を目指し、平成30年度から整備事業に着手	
●開設場所	弘前市大字富野町1（国立病院機構弘前病院の地）	
●病院規模、 診療機能等	■病床規模 450床程度	【病院機能】 <センター> ①救急医療センター（24時間365日の二次救急医療を実施）、 ②地域周産期母子医療センター、③消化器センター、 ④循環器・呼吸器センター、⑤乳腺・婦人疾患センター、 ⑥内視鏡・治療センター、⑦ロコモセンター
	■診療科 24診療科（太字下線は新中核病院設置により、新たに開設する診療科） 呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、内 分泌代謝内科、神経内科、消化器外科、乳腺外科、整 形外科、 精神科 、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人 科、眼科、耳鼻いんこう科、 <u>リハビリテーション科</u> 、放射 線科、病理診断科、臨床検査科、 救急科 、麻酔科、 総 合診療科 、 歯科 ※胸部・心臓血管外科及び脳神経外科は、将来の開設を目指す	<地域医療・政策医療> ①地域医療支援病院、②地域災害拠点病院、 ③エイズ治療拠点病院 <教育・養成> ①臨床研修指定病院及び新専門医養成施設、 ②地域枠医師養成施設、③看護師養成施設 <臨床研究> 診断や治療合法の進歩・発展に貢献するため、臨床研究・ 治験の取り組みを強化
●一次救急との連携	新中核病院敷地内に弘前市急患診療所を配置し、一次救急と二次救急の連携を強化	
●基本協定	国立病院機構、弘前市、青森県、弘前大学の4者により、10月4日基本協定を締結予定	